

日本音楽療法学会誌

JAPANESE JOURNAL OF MUSIC THERAPY

Vol.2/No.2 2002

■特集「音楽療法の学際性」

特集に当たって	村井 靖児	83
音楽療法と心理学	林 庸二	85
音楽療法における「遊戯性」 - 人間形成論的観点から -	真壁 宏幹	92
音楽療法と音楽学	岡崎 香奈	101
音楽療法と民族学	阪上 正巳	108
音楽療法と哲学・美学	若尾 裕	121

■総 説

心拍ゆらぎと自律神経系	森 忠三・安本 義正	129
-------------	------------	-----

■原 著

能動的ストレスにおける対処型と BGM の種類との関連 — 心理的ストレス反応尺度を指標とした研究 —	浦川 加代子・佐藤 正之	137
痴呆性老人に対する音楽療法評価法の誘発脳波による検討 — 奥村 由香・安藤 啓司・真鍋 公昭・松波 謙 —	146	
終身型高齢者施設における音楽療法評価についての一考察 — クライエントの感情の質の変化を主体とした評価法の試案 —	蔭山 真美子	155
「懐かしさ」を感じる音楽が高齢者の気分と回想に及ぼす影響	小林 麻美・岩永 誠	163
腹式呼吸と鎮静的音楽聴取に関するトーン・エンドロピー法による自律神経活動の研究： 科学的指標と質的研究の対比	森 忠三・宇谷 三知代・松尾 汎	173
音楽療法が痴呆症状を呈する老年期の患者の認知機能に及ぼす効果に関する考察	渡辺 恭子	181

■事例研究

音楽を好まない人たちの、透析中の音楽聴取が気分を与える影響	伊藤 康宏・米倉 麗子・松田 真谷子	188
フリースペースにおける不登校児を対象とした音楽活動の事例から — グループの中で個人に対応するために、音楽療法の視点から考える —	菅田 文子	195
発達障害者の運動・認知に対する音楽の有効性	松永 充代・森本 洋子	203

■資 料

社会政策と音楽療法 ドイツにおける社会政策と心理療法的な音楽療法の展開	中河 豊	209
-------------------------------------	------	-----

■第10回世界音楽療法大会印象記

沼田 里衣	218
羽石 英里	220

■書 評

篠田 知璋監修 日野原重明他著「新しい音楽療法—実践現場よりの提言—」	塩谷 百合子	222
村井 靖児著「精神治療における音楽療法をめぐって」	斉藤 雅	223
若尾 裕著「奏でることの力」	根津 知佳子	224
ケネス・E・ブルシア著 生野里花訳「音楽療法を定義する」	土野 研治	225
ハンス＝ヘルムート・デッカー＝フォイクト、エッカルト・ヴァイマン著 加藤美知子訳 「魂から奏でる—心理療法としての音楽療法入門—」	齋藤 考由	226

会 則	227
役 員	229
投 稿 規 定	230
編 集 後 記	231